

くじらぶね

鯨船祭りから考える 生物文化多様性



「SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた日本の祭りと生物多様性プロジェクト」は、生物多様性と文化多様性の両方を融合して、持続可能な社会づくりの担い手を育成することを目的としています。特に、日本の伝統的な祭り（祭礼）に登場する生物（植物・動物）をとりあげて、人と自然との共生の知恵を学びます。また同時に、近代化と共に変化した自然環境や、そのことによって引き起こされる生物にまつわる新たな課題などを学ぶことで、伝統知と未来の社会づくりとの結節点を生み出し、課題解決の担い手を育てます。

第8回目のワークショップでは、三重県四日市市の富田地区でおこなわれる鯨船行事（鯨船祭り）をテーマに、祭りの魅力や伊勢湾の漁業文化を学ぶとともに、クジラとサステナビリティに関する課題について考えます。

2022年 10月 15日 土 10:30 ~ 15:30

要申込

プログラム

10:30 ~ 11:10 第1部：学びのセッション「鯨船行事に見る漁村文化」

開会挨拶と趣旨説明：

講演：「鯨船行事に見る漁村文化」講師：加藤正彦氏（ユネスコ無形文化遺産「鳥出神社の鯨船行事」・富田鯨船保存会連合会 会長）

11:10 ~ 12:00 まち歩き 講師：加藤正彦氏

12:00 ~ 13:30 昼休み（昼食は「まぐろレストラン」or「ひもの食堂」で各自食事）

13:30 ~ 15:30 第2部：対話と交流セッション「日本の捕鯨文化を考える」

講演：「日本の捕鯨文化とは」講師：末田智樹氏（中部大学人文学部教授）

話題提供：「捕鯨に関する国際的議論」 中島稜太（中部サステナ政策塾 塾生）

15:30 終了



参加申込み

QRコードからお申込みください。

ウェブサイトは「中部ESD拠点」で検索！

※申込締切：10月8日（土）まで



お問合せ

中部ESD拠点協議会 事務局

〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200 中部大学国際ESD・SDGsセンター内

E-mail: office@chubu-esd.net TEL: 0568-51-7618 FAX: 0568-51-4736